

活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	活動地B地区、			記録者	海野基之
活動日時	平成30年2月28日(日) 9時～15時00分			天候	晴れ
参加者	浅川、安達、伊藤、海野基、遠藤、神谷、黒岩、杉山、高橋、田中、田村、鳥飼、中島、野口、野々村、平野、深澤、本田、松浦、目黒一・奈々枝、水みどり環境課 坂井 明治大学 倉本、山本、王、学生4名 敬称略				計29名
活動内容	B地区伐木 落ち葉かき 木工クラフト体験				
使用道具	チェーンソー、チルホール、手鋸、なた、				
機器操作者	チェーンソー				
	安達、黒岩、野々村、平野、本田				
地区別	B地区		地区	地区	地区
作業内容	枯損木伐木、枝葉処理、片付け				

作業内容



山本さんの発表



枯損木伐木



大野台公民館



麻溝公園管理棟

シイタケホダ木搬入



枯損木伐木



枝葉処理・片付け

●次回の予定

- 3月10日(土) 定例活動日
伐木、林内整理、苗木準備

●当面の予定

- 定例活動日：3月18日(日) 28日(水)
伐木、林内整理、

●イベント

- 3月3日(土)・4日(日) 大野台公民館まつり
- 3月12日(月) 双葉小学校学習支援
- 3月21日(水) ゆっくりウォーキング
- 3月26日(月) 落ち葉循環プロジェクト

報告事項・トピックス

- 定例活動はB地区住宅側エリアの枯損木8本(内大径木2本、小・中径木6本)を伐木した。特に小径木5本を女性陣が手鋸を使い伐木した。
- 午後は倉庫脇に保管しているシイタケホダ木を公民館裏に約110本、麻溝公園管理棟裏に残り約350本を搬入した。
- 定例活動の開始前に明治大学の山本さんが2年間に亘り木もれびの森で研究し卒論にまとめた成果の発表があった。良くまとめられた内容で大変参考になりました。尚、山本さんは今回をもって最後の活動参加となります。4月より京都大学大学院で研究を継続することです。
- 明治大学の王さんが最後まで活動に参加されたほか、倉本先生に引率された研究室の学生が4名、木もれびの森の見学に訪れた。